

1. 件名：令和3年度の検査計画に関するリサイクル燃料貯蔵株式会社との面談

2. 日時：令和3年3月22日（月）15：50～16：03

3. 場所：原子力規制庁 2階打ち合わせテーブル（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

核燃料施設等監視部門 福吉主任監視指導官、福原監視指導官

リサイクル燃料貯蔵（株）取締役技術安全部長 他1名

5. 要旨

（1）リサイクル燃料貯蔵（株）から、配布資料に基づき、今後の貯蔵計画について以下のとおり説明があった。

- ・現時点では、令和3年1月28日に提出した貯蔵計画に変更はない。
- ・しかしながら、事業開始時期は審査の状況等によるものがあり、実際の使用済燃料の受入れ時期を示しているものではない。

（2）原子力規制庁から、令和3年度の検査計画について以下の説明を行った。

- ・施設の状況を勘案して検査計画を設定するため、事業の開始時期の見通しが立つまでは、前年度の検査計画と同様となる予定。
- ・検査手数料についても、上記検査計画に応じて納付していただくこととなる。

6. 配布資料

リサイクル燃料備蓄センターの貯蔵計画届出について（リサイクル燃料貯蔵（株）資料）